



第13回 おがるっこ

(東北大学病院 NICU/GCU でおおきくなった
こどもたちとご家族の会)



令和7年7月27日、「第13回おがるっこ（東北大学病院NICU/GCUでおおきくなったこどもたちとご家族の会）」が開催されました。

当日は、11組のNICU/GCUの卒業生とそのご家族にお集まりいただき、その他に東北大学学生ボランティア、仙台市の保健師、NICUスタッフ（医師、看護師、保育士、公認心理師）が参加いたしました。

快晴に恵まれ、気温の高い中で開催でしたが、たくさんの皆さまにご参加いただきました。中にはごきょうだいも一緒にご参加してくださったご家族もいました。



(集合写真)





新生児科医師からの開会のあいさつの後、それぞれのご家族から自己紹介をしていただきました。お子さまのお名前や、今好きなことやまっていることなどをお話していただきました。私たちスタッフも、久しぶりに会うNICU/GCU卒業生の皆さんの成長した姿や、笑顔でお子さまのことをお話されるご家族の様子を見て、とてもあたたかい気持ちになりました。

また、なかには自分で自己紹介ができるお子さまもあり、成長したお子さまの様子をお子さまのご家族だけでなく、参加されたご家族、スタッフ一同で我が子のように感じることができ、とても温かい空気に包まれていました。



(自己紹介の様子)

自己紹介の後には、『みつやサイダー』や『さかながはねて』、『はなれないふたり』のお歌を歌いながらみんなで一緒に手遊びとふれあい遊びを行いました。ご家族同士、近くのお友達同士で一緒に歌ったり、くすぐりあったりして、会場に笑顔があふれていました。



(手遊びの様子)





わくわくイベントでは『風鈴づくり』を行いました。年齢の大きなお子さまは、自分で好きなものを選んで作成し、小さなお子さまは、お母さんとお父さんと一緒に作成しました。紙コップまたはプラスチックのコップに鈴を付け、好きなシールや飾りを選んでコップを彩り、オリジナルの風鈴を作成しました。鈴の先には短冊を付け、短冊には願いごとやお子さまのお名前を書く様子や、自分で好きなことをペンで書いて楽しむ姿がみられました。出来上がった風鈴をお子さまがうれしそうにスタッフやご家族に見せる様子や、鈴の音が気に入り、うれしそうに鈴を鳴らして遊ぶ様子がみられ、会場には笑顔があふれていました。



(風鈴づくりの様子)





わくわくイベントの後には、テーブルごとにご家族同士の情報交換を行いました。前半と後半でグループを入れ替え、前半のグループでは、同じ年代のお子さまをもつご家族が集まりました。お子さまの成長を互いに喜びあったり、日頃の不安や悩みを打ち明け合ったりされていました。後半のグループは、事前にいただいた参加目的や相談したいこと等から年齢の異なるお子さまをもつご家族が集まりました。子育ての先輩ご家族から離乳食や集団保育についての経験談を聞いたり、悩みを共有される姿がありました。入院中のことを振り返りつつ、ご家庭でのお困りごとや、今後の不安などについて話し合い、グループごとに保健師さんも入ってくださっているため、助言をいただく方もいらっしゃいました。今後どのように成長していくのか見通しを持つことができ、安心できたと話されているご家族もいらっしゃいました。病棟看護師も話に参加させていただき、退院後のお子さまと久しぶりに触れあったり、ご家族のお困りごとなどをお聞きすることができました。



(情報交換の様子)



ここで、情報交換で出たご意見や会に参加してみてのご感想を紹介させていただきます。

●集団保育について

- ・医療ケアに対応してくれる保育園をいろいろなところに相談、見学して探しました。人数の少ない保育をしているところを探しました。
- ・酸素外れてから保育園を探しました。経管栄養が外れてから保育園を探しました。
- ・発育の遅れを気にしていましたが、保育園に入り、刺激を受けたのか言葉が話せるようになってきました。

●育児について

- ・ミルクを1歳過ぎても飲ませて大丈夫か不安でしたが、他の家族もまだ飲ませていると知って安心しました。
- ・歯磨き嫌がっている時はラムネやキシリトールで味を慣れさせたり、姉の歯磨きの様子を見せて少しずつ慣れていきました。
- ・うがいは2～3歳頃に保育園で遊びを通してできるようになりました。

●参加してみての感想

- ・困ったときに頼れる、我が子の成長を伝えたい場所です。退院後も外来やおがるっここでお会いできることが励みになっています。
- ・とても楽しかったです。お世話になった先生や看護師さん、保育士さんとお話できて気持ちが楽になりました。
- ・福祉支援の方とは違った親としての話をきけるのはとてもありがたいです。月齢の近い子の親御さんと話せたり少し上の子の親御さんに発達の日安や保育園のことなどをお聞きできたのが嬉しかったです。





参加してくださった笑顔・元気いっぱいのお子さまたちと、あたたかいご家族のみなさまのご協力により、第13回おがるっこをととても楽しく有意義な会にすることができました。参加してよかった、とても楽しかった、また参加したいとの声もいただきとても嬉しく思います。NICU入院当時のご家族のお気持ちや退院後の生活についてお話をうかがうことができ、私たちスタッフにとっても貴重な機会となりました。NICUを卒業したお子さまに会えることだけでなく、ご両親やご兄弟を連れての参加もあり、たくさんの方にご参加していただけたこと、企画・運営に携わったスタッフ一同とても嬉しく思います。暑い中、ご参加いただき本当にありがとうございました。

次回は、今年の冬に開催する予定です。次回開催に向けてスタッフ一同より尽力してまいります。また、たくさんのお子さまやご家族とお会いできることを心より楽しみにしております。是非またご参加ください。

令和7年9月27日 東北大学病院西6階病棟



スタッフ一同心よりお待ちしております！

